

## 日本各地や海外の砂を博物館で展示 企画展「砂展 ～日本の砂・海外の砂～」

砂浜や砂場をはじめ、砂は私たちの身近に存在します。しかし、一口に砂と言っても、黒っぽいもの、白っぽいもの、また、生き物の破片をたくさん含むものなど、場所によって大きな違いがあります。「所変われば砂変わる」です。この違いは、周辺の地質や地形、砂粒を運搬する河川・海流・風などの作用、生き物の生息状況、砂の堆積した環境などが複雑に絡みあった結果です。

今回の展示では相模川をはじめ、日本各地や海外のいろいろな砂を展示します。

日時 平成29年5月27日(土)から7月2日(日)まで

開館時間：午前9時30分から午後5時まで

会期中の休館日：毎週月曜日及び6/27、6/28

場所 相模原市立博物館 特別展示室

観覧料 無料

展示内容

- (1) 相模川の砂
- (2) 日本各地の砂・海外の砂
- (3) 神奈川の砂
- (4) 砂の中の小さな生き物
- (5) 砂岩～ふたたび石になった砂たち～

関連事業

展示解説

5月28日(日)、6月11日(日)、6月25日(日)

いずれも午後2時～2時30分

相模原市立博物館 特別展示室

希望者は直接、会場へ

参加無料

いろいろな砂を顕微鏡で見てみよう

6月18日(日)

午前10時～午後4時

相模原市立博物館

実習実験室

希望者は直接、会場へ

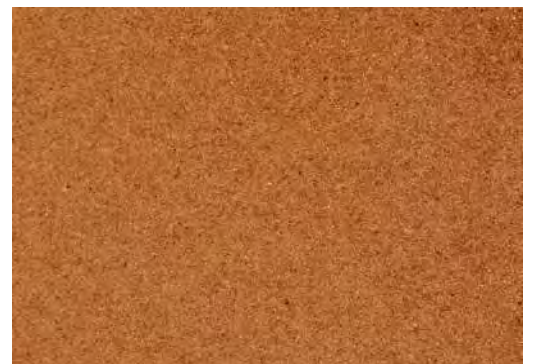
参加無料



田沢湖の砂 (青森県仙北市)



南極の砂



サハラ砂漠の砂 (セネガル)



星砂(沖縄県座間味村)

星砂は有孔虫と呼ばれる  
微生物の殻です

問い合わせ先 相模原市立博物館  
電話 042-750-8031 (5月9日のみ)  
042-750-8030 (5月10日以降)  
対応責任者 河尻清和



# 砂展

日本の砂・海外の砂

平成29年

5月27日土～7月2日日

午前9時30分～午後5時

**観覧無料**

[会場]

相模原市立博物館 特別展示室

[休館日]

月曜日、6月27日(火)、6月28日(水)



相模原市立博物館  
SAGAMIHARA CITY MUSEUM

〒252-0221 相模原市中央区高根 3-1-15  
TEL.042-750-8030 FAX.042-750-8061

相模原市立博物館

検索

<http://sagamiharacitymuseum.jp/>

# 砂展

日本の砂・海外の砂

砂場や砂浜、砂は私たちの身近に存在します。  
しかし、一口に砂と言っても、黒っぽいもの、  
白っぽいもの、また、生き物の破片をたくさん含むものなど、  
場所によって大きな違いがあります。  
今回の展示では相模川をはじめ、日本各地の砂や海外の  
いろいろな砂を展示します。



**星砂**  
星砂は有孔虫と呼ばれる  
微生物の殻です  
(沖縄県座間味村)

展示内容

## 1 相模川の砂

相模川とその支流の砂を紹介します。

## 2 日本各地の砂・海外の砂

北海道から沖縄まで日本各地の砂と、サハラ砂漠や南極の砂など、海外の砂を紹介します。

## 3 神奈川の砂

神奈川県内各地の砂を紹介します。

## 4 砂の中の小さな生き物

砂の中には生き物の破片や微生物の殻を含むものがあります。砂の中に含まれる微生物を紹介します。

## 5 砂岩 ~ふたたび石になった砂たち~

砂も長い年月をかけると押し固められて硬い岩石になります。砂が固まってできた砂岩を紹介します。



タモンビーチ (グアム)



えびす浜 (北海道江差町)



山中湖 (山梨県山中湖村)



相模川 (神奈川県寒川町)

関連事業

### 展示解説

5月28日(日)、6月11日(日)、6月25日(日) いずれも午後2時~2時30分

博物館 特別展示室 ●希望者は直接、会場へ

### いろいろな砂を顕微鏡で見てみよう

6月18日(日) 午前10時~午後4時

博物館 実習実験室 ●希望者は直接、会場へ



相模原市立博物館  
SAGAMIHARA CITY MUSEUM

#### 交通のご案内

- 淵野辺駅南口から ●徒歩20分
  - バス青葉循環博物館廻り(淵37系統)で「市立博物館前」下車すぐ
  - バス青葉循環共和廻り(淵36系統)「市立博物館前」下車すぐ
- 相模大野駅から ●バス相模原駅行き(相02系統)で「宇宙科学研究本部」下車5分
- 相模原駅から ●バス相模大野駅行き(相02系統)で「宇宙科学研究本部」下車5分
- 上溝駅から ●バス淵野辺駅行き(淵53・59系統)で「弥栄」下車8分

